伊豆市立修善寺南小学校　学校だより
学校教育目標　「共に輝く　たくましい　南っ子」
重点目標　「あふれる笑顔　熱い瞳　まぶしい汗」

南っ子だより

《住所》
伊豆市柏久保449
《電話番号》
0558-72-0149

令和2年度　学校だより
令和２年５月21日　発行
第２号　文責 飯田澄雄

『チコちゃんに叱られる!』からの学び！

好奇心旺盛で「永遠の5歳」の女の子、チコちゃん。彼女からの質問にはいつもドキッとさせられます。先日の「電子レンジの『チン』」という音に関しても、雑踏の厨房の中でも気づく自転車のベルがもとになってできたものとは知らずに、自分も「チンする」「チンして」など使っていました。まさに、「ボーっと生きてんじゃねーよ!」と叱られた気分です。「なぜ?」「どうして?」という疑問を持つことが子どもの頃から身についていれば、もっと良かったなあと自省もすることしきりです。

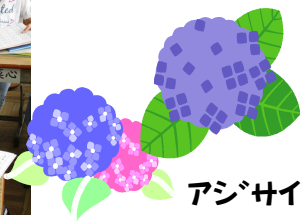
こんな時期だからこそ、子どもたちには好奇心を持って、周りを見つめ直すことができたらなと期待するこの頃です。

増田教諭　作

5月12日の登校日

ボタン

連休明けに2回目の登校日を設けました。短時間の学活の中でもついついアクビが出てしまう子もいましたが、概ね元気一杯の様子で安心しました。


アジサイ

休業明けにフル回転できるように、ラジオ体操も奨励しましたが、どうだったでしょうか。

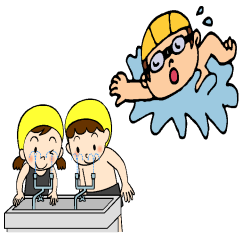
マスクづくりに挑戦！！

100枚！

6年生の平賀楓馬さん、翔馬さん兄弟の取り組みを紹介します。新コロナウイルスの影響でマスクの入手が困難となった3月末、彼らは自分たちでも作れないものか考えました。作り方を自分たちで調べ、何回も試作をして、休業期間を利用して連休明けまでに、なんと100枚も作り上げたのです。この度、伊豆中央ケアセンターのお年寄りの方々に活用してもらうために、兄弟揃って施設に出向き寄贈しました。新聞にも掲載された素晴らしい取組です。

連絡・確認

1 臨時休業により、今後、変更の考えられる事項



① 水泳指導（プール）・・・「3密」状態がクリヤーできるか否か十分な検討が必要です。プール清掃もいつできるか分からない状況です。今年度の水泳指導については、本当に残念ですが、市内小学校すべてで**実施しない**ことといたしました。

② 通知表・・・4・5月の授業ができませんでしたので、1学期の通知表は十分なデータをもとに作成することができません。令和2年度の通知表については、市内小中学校で統一して前後期のように対応することも検討していきます。

③ PTA活動など
1学期中のPTA会員の多数が集まる行事（授業公開・奉仕作業等）を自粛します。

④ 行　事　＜自然教室、運動会、修学旅行、南っ子発表会＞

＜文科初等222号　R2.5.1提言＞
感染症対策を講じてもなお感染の可能性が高い活動については行わないこと。
（例）音楽科・・・密閉状態での歌唱指導や・・
家庭科・・・調理などの実習
運動会や文化祭、学習発表会など
他の都道府県等に移動する校外学習や泊を伴う学校行事　（抜粋）

・**自然教室**・・・**10月半ばに延期**します。萬城の滝キャンプ場を利用します。
（6月3～4日予定）

・**運 動 会**・・・現状、日程の変更は考えていませんが、状況により規模を縮小して実施することになることもありうるかと思っています。
（9月26日予定）

・**修学旅行**・・・**3月に延期して実施する**予定です。従来通りの東京方面で実施するのか、行き先を変更するのか、保護者の皆様からもご意見を伺いたいと思っています。**（アンケート調査を実施します。）**
（11月4～5日予定）

・**南っ子発表会**・・・現状、変更なしで考えていますが、状況により規模を縮小する等の対応をしていきます。
（1月30日予定）

2 子どもの心のケアについて

・「大きな事件直後（今回の長期にわたる臨時休業も相当します）」は子どもの気分が「ハイ」になり、3ヶ月から半年後に「鬱」「荒れ」が現れ易いと言われています。臨時休業明けに、子どもたちの家庭や学校でのちょっとした変化を見逃すことのないようしていけたらと考えています。よろしくお願いします。

3 学校再開時のお願い

厚労省「新しい生活様式」のうち、学校生活に直接関係することを念頭に指導していきます。

基本 ～ ①身体的距離の確保　②マスクの着用　③手洗い ～
・人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける （身体的距離の確保）
・遊びは屋内より屋外で
・会話をするときはマスクを着用（外出時も）
・帰宅時には手や顔を洗う。 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に。
・せきエチケットの徹底、こまめに換気する（エアコン稼働時も時間を決めて換気する）
・3密の回避（密集 密接 密閉）
・毎朝の体温測定**～発熱やかぜの症状がある場合は無理せず自宅で療養してください～**